



令和4年2月1日

## 表彰団体決定！「わが村は美しくー北海道」運動 ～第10回コンクールの優秀賞13団体、奨励賞20団体が決定～

北海道開発局は、「わが村は美しくー北海道」運動 第10回コンクールを開催し、**全道75団体（60市町村）の応募の中から選考の結果、農山漁村における地域の活性化や、個性的で魅力ある地域づくりの優れた活動として、優秀賞13団体、奨励賞20団体を表彰することを決定しました。**

このコンクールは、自然的・社会的・歴史的に特徴のある景観を形成してきた北海道の農山漁村が、より「美しく」あるため、地域の魅力と活力を高めようとする住民主体の活動を見だし、これを広く発信し、波及させていくことによって農山漁村の振興に寄与することを目指し、平成13年より、2年に一度開催しています。

今回は、全道10のブロックごとの審査により、各ブロックから選定された団体（優秀賞13団体、奨励賞20団体）を表彰します。

なお、今回表彰された優秀賞の中から、来年度（令和4年度）の大賞審査により、第10回コンクールの大賞を決定します。

釧路開発建設部管内においては、5団体（5市町村）の応募の中から、**優秀賞1団体、奨励賞2団体**を表彰します。コンクール概要については別紙1、2を、表彰団体については別紙3をご参照ください。なお、表彰状の授与は、各受賞団体を訪問し行う予定です。

また、共催団体である「NPO法人わが村は美しくー北海道ネットワーク」が決定したNPO特別賞についても、本日、NPOより公表されます。

### 【「わが村は美しくー北海道」運動とは】

「わが村は美しくー北海道」運動とは、北海道の農山漁村が持つ、かけがえのない地域の資源（景観・地域特産物・人の交流）を守り、次の世代に引き継ぎ、そこに住む人々が誇りを持てる北海道の「わが村」の未来を創っていかう、との思いから生まれた運動です。「地域に住む方々が主体となった地域づくり活動の普及により、北海道の農山漁村全体が豊かになり、活性化をもたらす」ことを基本の考え方とし、地域で活動する団体などを支援しています。

「わが村は美しくー北海道」運動の情報は、以下のホームページに掲載しています。

[https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou\\_sin/ud49g700000emhm.html](https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g700000emhm.html)



### 【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 釧路開発建設部

土地改良情報対策官 日向 正典 電話：0154-24-7407

土地改良情報対策官付 土地改良情報係長 今井 ゆかり 電話：0154-24-7419

釧路開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/ks/>





# 「わが村は美しくー北海道」運動とは

## Point

- 北海道の農林水産業をより豊かにすることをめざし、平成13年にスタート
- 道内各地で地域資源を活用して地域を活性化しようとする住民主体の活動に対する支援

【景観】 地域の特色を活かし、生活と生産に根ざした景観形成活動

### 【参考】第9回コンクール大賞受賞団体

特定非営利活動法人 サトニクラス【月形町】  
農業と福祉のまちで「里に暮らす」農福連携に取り組んでいます



北海道真狩高等学校【真狩村】  
「村をもっと元気に！」野菜スイーツで高校生が取り組みます



#### 【地域特産物】

地域で生産される農林水産物及びそれらを主として利用した加工品の生産販売活動

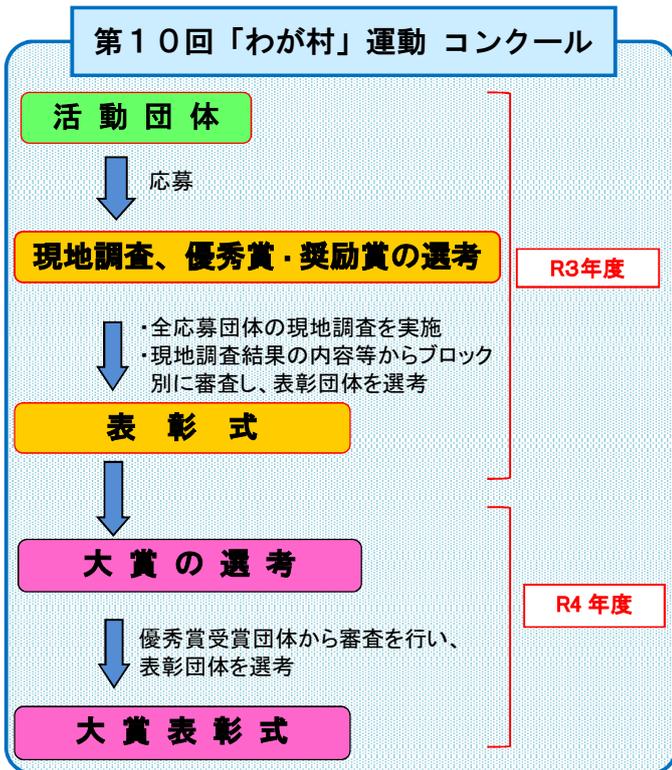
#### 【人の交流】

地域の魅力を高めるコミュニティづくりに結びつく都市及び地域内外の人たちとの交流活動

- **参加しようー中心となるのは、地域に住む人々** 「地域の資源」を見つけよう
- **広げようー活動の輪を大きく、自由に** 地域の個性を競い合い高め合い
- **伝えようー北海道の「いいもの」を、もっと外へ** 地域住民の努力と行動に光をあて、広く伝えよう

## 取組

- コンクールの開催 ← 「地域資源」を見つけ、「いいもの」を多くの人に伝えます
- 地域の魅力を高めようとする地域住民の活動をさらに広く伝えて、その活動を支援し波及させます



### 多くの人に伝えるための取組

- HPへ掲載 [https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ky/nou\\_sin/ud49g7000000emhm.html](https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ky/nou_sin/ud49g7000000emhm.html)  
→活動団体の最新情報を広く発信
- メールマガジンの配信  
→活動団体への情報提供  
→活動団体の最新情報を発信
- JR北海道の車内誌  
→「The JR Hokkaido」への掲載 (JR北海道の協力)
- 地域イベントで活動PR  
→地域イベントに参加し 団体活動を紹介
- 札幌「チカホ」でPR  
→デジタルサイネージで放映 (札幌市の協力)
- facebook(フェイスブック)の取組 <https://www.facebook.com/wagamura>  
→活動団体の最新情報を広く発信

## 【別紙 2】



令和 4 年 2 月 1 日  
北海道 開発 局

「わが村は美しくー北海道」運動第 10 回コンクールの表彰団体を決定  
～農山漁村地域の活性化に貢献する活動を応援しています～

「わが村は美しくー北海道」運動では、平成 13 年より 2 年に一度コンクールを開催しており、今回で 10 回目となります。

第 10 回コンクールには全道から 75 件（団体）の応募があり、審査の結果、優れた活動として優秀賞 13 団体、奨励賞 20 団体を表彰することとしました。

表彰式は、本日以降、随時、表彰団体の応募先である各開発建設部ごとに行う予定ですので、詳細については、該当する開発建設部土地改良情報対策官にお問合せください。

### ○第 10 回コンクールの概要について

#### 1. コンクールの応募状況等について

##### (1) 応募件数

全道 60 市町村から 75 件（団体）の応募

##### (2) 審査経過

- ▶令和 2 年 12 月～令和 3 年 6 月：募集
- ▶令和 3 年 7 月～11 月：全道 10 ブロック※での現地調査  
(ブロック審査委員会による全応募団体の調査)
- ▶令和 3 年 7 月～12 月：ブロック審査委員会での審査  
(現地調査の結果から表彰団体を選考)  
※各開発建設部の所管を 1 ブロックとしている。

#### 2. 表彰団体について

##### (1) 優秀賞※（北海道開発局長表彰）[ 13 団体 ]

※優秀賞：ブロック審査により、活動が優秀と認められた団体を選定。

- ▶ 農猿（南幌町）
- ▶ そらち南さつまいもクラブ（由仁町・栗山町）
- ▶ 奥尻高等学校オクシリイノベーション事業部×奥尻ワイナリー（奥尻町）
- ▶ ベジタブルワークス株式会社（真狩町）
- ▶ 富良野市立樹海中学校（富良野市）
- ▶ けんぶちキヌア生産普及組合（剣淵町）
- ▶ 北のなのはな会（安平町）
- ▶ 有限会社 仁成ファーム（釧路市）
- ▶ 北海道帯広農業高等学校 食品科学科 地域資源活用分会（帯広市）
- ▶ ほんべつ豆まかナイト実行委員会（本別町）
- ▶ えづらファーム（遠軽町）
- ▶ 北海道遠別農業高等学校（遠別町）
- ▶ 稚内農業協同組合 稚内牛乳（稚内市）

（受賞団体名は順不同です）

## 【別紙 2】

### (2) 奨励賞\* (各開発建設部長表彰) [20団体]

※奨励賞：ブロック審査により、将来性や継続性から奨励すると認められた団体を選定。

- ◇札幌ブロック [2団体]
  - ・北海道当別高校 ボランティア局 (当別町)
  - ・南区農園ガイドの会 (札幌市)
- ◇函館ブロック [4団体]
  - ・やくも元気村 (八雲町)
  - ・七飯の食を考える会 (七飯町)
  - ・福島町千軒地域活性化実行委員会 (福島町)
  - ・やまの会 (せたな町)
- ◇小樽ブロック [1団体]
  - ・北海道倶知安農業高等学校 (日本酒プロジェクト) (倶知安町)
- ◇旭川ブロック [4団体]
  - ・北海道旭川農業高等学校食品科学科 あったか旭川まん研究グループ (旭川市)
  - ・特定非営利活動法人 もりねっと北海道 (旭川市)
  - ・JAたいせつ田んぼアート実行委員会 (旭川市)
  - ・当麻土地改良区 (当麻町)
- ◇室蘭ブロック [1団体]
  - ・沙流太ほおずき絆の会 (日高町)
- ◇釧路ブロック [2団体]
  - ・北海道標茶高等学校 牛乳班 (標茶町)
  - ・北海道厚岸翔洋高等学校 海洋資源科 アナジャコチーム (厚岸町)
- ◇帯広ブロック [2団体]
  - ・北海道士幌高等学校 乳加工専攻班 (士幌町)
  - ・メモロピーナッツ (芽室町)
- ◇網走ブロック [2団体]
  - ・北海道美幌高等学校 環境改善班 (美幌町)
  - ・特定非営利活動法人 西興部村猟区管理協会 (西興部村)
- ◇留萌ブロック [1団体]
  - ・上田ファーム株式会社 (苫前町)
- ◇稚内ブロック [1団体]
  - ・就労継続支援B型事業所稚内市北光園 (稚内市)

(受賞団体名は順不同です)

## 【別紙 2】

### 【参考】

(3) NPO特別賞※（「NPO法人わが村は美しくー北海道ネットワーク」理事長表彰） [6団体]

※NPO特別賞：総合的には評価されなくても、特筆すべき特徴を有する活動団体をNPOが選定。

- ◇札幌ブロック [1団体]
  - ・北広島市水稲赤毛種保存会（北広島市）
- ◇函館ブロック [1団体]
  - ・えさし水土里の会（江差町）
- ◇小樽ブロック [1団体]
  - ・黒松内フットパスクラブ（黒松内町）
- ◇旭川ブロック [1団体]
  - ・ピリカ株式会社（比布町）
- ◇釧路ブロック [1団体]
  - ・別海町女性農業士会（別海町）
- ◇留萌ブロック [1団体]
  - ・フレッシュ市場「花菜夢」（遠別町）

（受賞団体名は順不同です）



優秀賞

釧路市



音羽協働センター利用者による搾乳作業  
写真提供：(公社)北海道農業改良普及協会発行「農家の友」

「わが村は美しくー北海道」運動第10回コンクール応募団体

有限会社 仁成ファーム

【釧路市】

農福連携の取組を通して地域とのつながりや地域農業の活性化にも寄与

はじめは？

2017年、事業拡大が進む中で従業員の労働体系をどのようにすべきか検討していたところ、釧路市役所福祉課及び地域の福祉事業者と協議する機会がありました。協議を重ねる中で農福連携という言葉を意識するようになり、2017年に福祉事業者が釧路農業福祉合同会社(音羽協働センター)を設立しました。この会社に当社の第二牧場・第三牧場の牛舎内作業を一部委託することになりました。

作業内容は、主に搾乳作業終了後の搾乳室清掃業務、他にも牛舎清掃、搾乳作業補助、哺育作業補助などの業務を委託しています。

おもな活動

農福連携の取組に際して、当社では障がいを抱える人たちに通常の作業を確保しています。

障がいを抱える方が安心して長く働けるように、作業の見直し、危険箇所やリスクの洗い出し、その対策について社員で協議し、次の通り実施しています。

1. 作業工程の分解: 作業を分解することで、障がいを抱える人が多くの作業に参加できます。
2. 障がい特性の把握: 牛舎作業は幅広いことから、一人一人の特性にあった仕事に従事してもらっています。

3. マニュアルの作成: 作業手順を説明する際は、全ての作業を文書化することを意識しています。



左: 清掃作業の状況  
写真提供: 釧路農業福祉合同会社「パンフレット」

ここが自慢

【従業員の士気と利用者のモチベーション向上へ】  
当社の職員が、障がいを抱える人が一生懸命働く姿に、従業員の士気も高まり、職場内の活性化に繋がっています。また利用者においても仁成ファームで働くことで社会との接点とを感じる人が多く、働くということに自信や楽しさを見いだし、もっと働きたいというモチベーションの向上に繋がったことで、就業意欲の高まりに影響を与えています。

近年では、音羽協働センターの利用者が当社での短時間利用(福祉的就労)を経て、一般就労を実現しているケースも増えてきました。また地域の支援学校の生徒が当社の職場体験に参加し、卒業後は音羽協働センターに入所するなど、当社は就労訓練の場だけではなく、地域とのつながりや地域農業の活性化にも寄与しています。



左: 仁成ファーム職員と協働センター職員、利用者。  
写真提供(公社)北海道農業改良普及協会発行「農家の友」

連絡先

代表者名: 樋口英樹さん / 設立: 1992年 / 会員: 28名

住所: 北海道釧路市阿寒町中仁々志別28線105-1

電話番号: 0154-60-8515

FAX: 0154-60-8515

E-mail: jinsei-farm@jinsei-farm.co.jp

URL: https://www.jinsei-farm.co.jp



奨励賞

標茶町



ホエーを活用した白いガトーショコラ

「わが村は美しくー北海道」運動第10回コンクール応募団体

北海道標茶高等学校 牛乳班

【標茶町】

生乳生産量全国3位を誇る酪農の町からその魅力を発信

### はじめは？

北海道の東に位置する標茶町は、生乳生産量全国3位を誇る酪農の町です。さらに、釧路湿原の約4割を保有し、自然豊かで大好きな町です。「標茶町にはたくさんの魅力があるのに、それを発信する場が少ないのではないかな。」そう思ったことをきっかけに標茶町の魅力である酪農や乳製品、自然、人をPRし、多くの人に私たちのまちを知ってもらいたいと思い活動をはじめました。

### おもな活動

標茶町を盛り上げる、まちを元気づけることを目的に、高校生が主体となってそれぞれの得意なことを活かし、地域の方々の協力を得ながら、さまざまな方面からのアプローチを行っています。先輩方の活動を引き継ぎ4年目となる現在は、町の新たな目玉となる特産品開発や小さいお子さんに向けた牛乳の魅力伝える紙芝居、牛乳の消費拡大を目指し、料理動画の制作、町を題材にして、町をPRするブラウザゲームの開発を行っています。



校内イベントで、高校で栽培したカボチャと牛乳を使用したお菓子を作り配布

### ここが自慢

【ホエーを活用した新商品「ガトー・ド・ネージュ」を開発】

①「廃棄ホエーの削減～ホエーを活用した新商品開発～」  
小規模加工施設での廃棄ホエーが環境汚染等の問題になっていることからその活用方法を考え菓子製造に用いました。試作や原価計算、賞味期限検査を行い新商品「ガトー・ド・ネージュ」を開発。町内や近隣の釧路市で行われた販売会で販売することができました。今後は札幌や東京などの都市部で贈答用としての販売を目指しています。

②「町の魅力を発信！観光客を町に呼び込む」

町の魅力を外部に伝えるために、販売会への参加や外部コンテストへの応募などを行っています。今年度は新型コロナウイルスで販売会などの各種行事が中止になっていることから、家にいながらにして町を知ってもらうことができるような工夫を行い、町の魅力をPRしています。

③「ゲームで町おこし」標茶町の自然や酪農、乳製品の魅力を発信することを目的にスマートフォン向けのゲームを制作しています。



左：標茶町をモチーフとしたゲームの開発

### 連絡先

代表者名：矢島鼓未さん／設立：2017年／会員：11名

住所：北海道川上郡標茶町常磐10丁目1番地

電話番号：015-485-2049

F A X：015-485-2067

E-mail：

U R L：http://www.shibecha-h.ed.jp



奨励賞

厚岸町



アナジャコを美味しく調理して食べてしまおう！

「わが村は美しくー北海道」運動第10回コンクール応募団体

## 北海道厚岸翔洋高等学校 海洋資源科 アナジャコチーム

### 【厚岸町】

水産科で学んだ知識と技術で、アナジャコの有効活用の方法を探っています

#### はじめは？

海洋資源科3年生は水産科の科目「課題研究」の中で、本校で学んだ知識と技術を生かして、地域の課題の解決に取り組んでいます。研究テーマを探る中で、地元の漁業者より、アサリを養殖するための人工干潟の「あさり島」でアナジャコが増えてアサリに悪影響を与えているとの相談がありました。アナジャコは干潟の砂泥の中に穴を掘って生息する、全長15cm程度の甲殻類です。本校では令和元年度からアナジャコの研究を始め、地域の食材として美味しく食べる方法を開発し、漁獲することでアナジャコを減らしてあさり島を守る、一石二鳥を目標に活動を続けています。

#### おもな活動

- ①アナジャコとアサリ関係を明らかにするために、北海道大学と共同であさり島と厚岸湾内の干潟で野外調査を行っているほか、校内の実験室でも研究を行っています。
- ②アナジャコを使った様々な製品の開発を行っています。特にアメリカヌソースは幾度も改良を重ね、これを使った家庭でも簡単に作れる料理のレシピを提案しています。



左:野外調査の様子、右アメリカヌソースの製造

#### ここが自慢

##### 【アサリとアナジャコの関係に新事実が判明】

アナジャコの多いところにはアサリは少ない傾向が示されていますが、さらに、アナジャコは泥の多い場所、アサリは礫の多い場所にそれぞれ多いという事実を突き止めました。つまり、アナジャコはアサリに悪さをしていない、単に生息地の好み異なるだけの可能性が出てきました。

##### 【アメリカヌソースを使ったレシピを提案】

アメリカヌソースを使った家庭でも簡単に作れるレシピとして、これまでにクリームパスタ、ピッツァ、チーズガレット、シーフードカレー、白身魚の白ワイン蒸し、クリームコロッケ、パエリアを提案しました。今後もレシピはどんどん増やしていく予定です。



上:白身魚の白ワイン蒸し

アメリカヌソースは、魚食文化普及に取り組まれている(株)ウエカツ水産の上田勝彦代表にご試食いただき、商品化までもう少しのお墨付きをいただきました。今後は、町内の水産加工会社や道の駅、漁業協同組合とも連携して商品化を目指していく予定です。

#### 連絡先

代表者名 : 福田雅人さん / 設立 : 2019年 / 会員 : 10名

住所 : 北海道厚岸郡厚岸町湾月1丁目20番地

電話番号 : 0153-52-3195

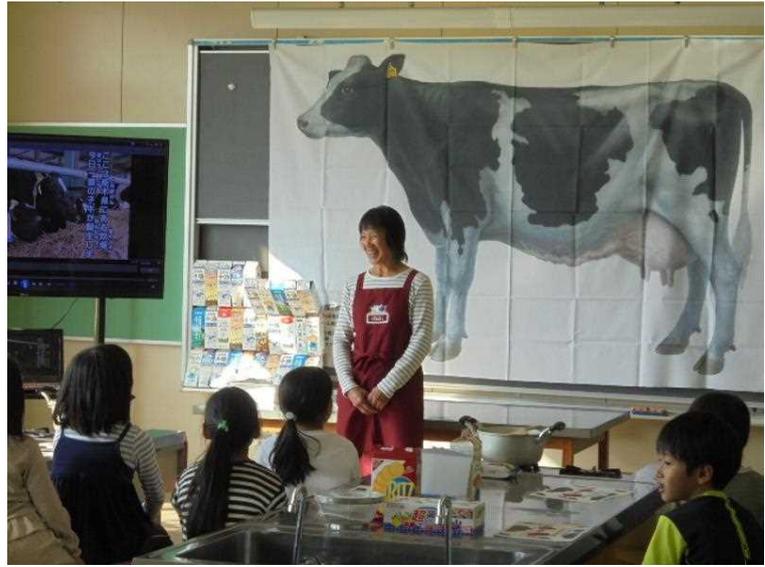
F A X : 0153-52-3196

E-mail : aksy-z0@hokkaido-c.ed.jp

URL :



別海町



小学生を対象にした出前授業

「わが村は美しくー北海道」運動第10回コンクール応募団体

## 別海町女性農業士会

### 【別海町】

酪農畜産に従事する女性が地域発展のリーダー的役割を果たし町を活性化へ

#### はじめは？

別海町女性農業士会は、農業の振興を助長し農家生活の改善や農村文化の向上を図ることを目的に、酪農畜産に従事する女性が地域発展のリーダー的役割を果たし別海町の活性化に寄与することがきっかけです。

#### おもな活動

観光農園を管理・運営している農園や酪農に関する視察、乳製品を使用したレシピを考案・試作・パンフレット化、また、酪農女性のつどいに実行委員として参加し、衣食住をテーマに酪農女性及び地域住民にさまざまな提案を行っています。

また、町の産業祭で出店し、乳製品を活用した食品(チーズフォンデュ)の販売や、地域の小学校へ毎年訪れ、酪農についての講演と、牛乳豆腐の実習などの出前授業を行い、酪農業を広く認識してもらおう活動を行っています。



左:産業祭でチーズフォンデュを販売

#### ここが自慢

##### 【自治体独自の認定制度】

①本団体のような自治体独自の女性を対象とした農業士の認定制度は珍しいです。

##### ②産業祭での出店

町の産業祭で乳製品を活用した食品(チーズフォンデュ)の販売をした際は、毎年販売時間の前から行列ができ、すぐに完売するほど人気があります。町の特産品であるチーズと牛乳を使用しています。



左:酪農女性のつどい

#### 連絡先

代表者名 : 上神佳代子さん / 設立 : 1994年 / 会員 : 9名

住所 : 北海道野付郡別海町別海常盤町280番地  
別海町役場 農政課

電話番号 : 0153-75-2111

F A X : 0153-75-2497

E-mail : nousei@betsukai.jp

U R L :